2018~2019年度 国際ロータリーのテーマ バリー・ラシン



RI第2510地区

留前ロータリークラブ





2018 - 2019 **WEEKLY REPORT**

留萌ロータリークラブ 会長目標

親睦と奉仕、 閃きと実行

会長/大嶋 孝広 幹事/堀 光輝

プログラム

(第15号・第16号) 合併号

- ●本日 地区大会(札幌市)
- ●次调予定 -振替休会-

No. 2801 第15回 10月21日 出席報告

出免出席…… 基準会員出席…… ……19名 出席率……63.64%

第12回 10月3日

欠席会員………14名 内メイクアップ……5名 修正出席率…… 72.73%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

☑ 会長報告

1. 国際ロータリー第2510地区小山ガバナーよ り「黄金の輪ロータリー物語」という本をい ただきました。お読みになりたい方は、幹事 まで申し付け下さい。

6 幹事報告 · · · · · ·

- 芦別RCより9月会報を受領しました。
- 皆様のテーブルに米山記念奨学事業の豆辞典 が届き、配付いたしました。
- 地区より北海道胆振東部地震への義援金の要 請が来ております。一人1000円以上寄付をお 願いします。BOXを回しますので、よろし くお願いします。

ゲスト 米山記念奨学生 高 芸燁様 ビジター 入井 浩樹様 (滝川RC)

♣ 委員会報告··

社会奉仕委員会

燕委員長

9月29日開催の地区補助金事業である職業体 験のパンフレットを受付に置いておきました。 皆様にご協力いただき、ありがとうございまし た。

🚳 3分間情報・

「職業奉什について」

佐原市 第349区地区大会R.I 会長代理 前原勝樹パストガバナー講演抜粋 会員研修委員会 森(幹)副委員長

凡そ職業奉仕は行事として企画されるもので はなく、個人の日常の職場に於ける生活の中に あります。ハーバード・テーラーの四つのテス トはその基準を示すものですが、私は一層具体 的な次の「職業奉仕四つの反省」を提唱いたし ます。

(1) 顧客に対して

最上の品質・最高のサービスを提供してい るか。

常に正直と親切を旨としているか。

(2) 従業員に対して

彼等の長所を充分に認め、かつ買っている

安全で快適な職場を確保しているか。 苦情に対して公正な態度で対処しているか。 自ら誠実・善意の手本を示しているか。

- (3) 競争者に対して 公正な態度で接しているか。 行動によって誠意を感銘させているか。 彼等とともに事業水準の高揚につとめてい るか。
- (4) 協力者に対して 公平でしかも友情に充ちた関係を保ってい るか。 いつも支払いをよくしているか。

これは、ザ・ロータリアン誌から意訳したも のであります。このような具体的反省を常に行 ない、これに出来るだけ近づけようとする努力 こそロータリーの職業奉仕であると信ずるもの であります。

職業奉仕は、特別あるいは特定の奉仕活動で はない。その種の活動はロータリーの他部門を 通じて行われるべきものである。職業奉仕とは、 活動だけでなく思想をふくめた、奉仕の生活で ある。だが職業奉仕の実践は時として愉快なも のではないかも知れない。時間そして金銭的犠 性を余儀なくされることもあるはずだ。なぜな ら各ロータリアンは、ただひとりでその職業分 類を代表しているからである。職業奉仕は孤独

なそして個人的な課題ではある。だがこの道を ゆく人は何かよいことをしたときに、思いがけ ずに生まれるあの幸福を発見することだろう。 よいと信じたことは、実行する価値があるので

□□□□BOX ·········

- 母の葬儀に際しましてはご丁重なるご厚志を 賜り厚くお礼を申し上げます。皆様の友情に 深く感謝申し上げます。大変ありがとうござ いました。 山本会員
- 商工会議所のゴルフで1位になりました。写 真いただきました。
- コウさんようこそ留萌へ。写真戴きました。

堀幹事

- 写真戴きました。
- 辻本会員 • お仕事体験写真戴きました。大変良い事業
- だったと思います。
- 信金イーグル会最終ゴルフコンペでバッチリ はまり優勝しました。 給木会員
- 思い出をありがとう。 高橋会員
- 地区補助金事業の写真戴きました。西谷会員
- 旭川ハーフマラソン完走出来ました。

員会田街

前回 376,837円 今 回 32,000円 累計 408,837円

☑ プログラム・・・・・・

「米山記念奨学生卓話」

米山記念奨学生 高 芸烊様

私は北海道大学の高芸燁と申します。先日行 われた研修旅行の際に、留萌ロータリークラブ の方々には大変お世話になって、感謝しており ます。本日再び留萌に参りまして、皆様の前で 卓話をさせていただける事をうれしく思います。

本日の卓話のテーマは「ロータリーとの出会 い」です。自己紹介を含めて、ロータリーと出 会う前とロータリーとの出会いについてお話を

させていただきます。

まずは自己紹介です。私は1993年中国遼寧省 鞍山市で生まれました。25歳になります。鞍山 市は大連と瀋陽の近くにあります。北朝鮮にも 近い所にあります。鞍山市は世界的には有名で はありませんが中国では鋼都と呼ばれ、とても 重要な工業の街で、翡翠の名産地です。

私は中国の日本語学院で日本語を学び、日本語を学ぶ中で日本の文化や自然の魅力に強く引かれて来ました。大学を卒業後、国際交流や国際協力を深めると共に、環境問題の解決法を学びたいと考え、2016年北海道大学大学院、環境科学院に留学する事を決めました。そして2018年滝川ロータリークラブ創立60周年にて初めての奨学生として選ばれました。大変光栄に存じます。

私が奨学生になる前の事を少しお話いたしま す。私は川・森、そして生き物、いわゆる河川 とその周辺の生態系のバランスについて研究を していました。しかし河川とその周辺の生態系 のバランスは、気候変動による洪水など災害の 増加によってバランスが崩れる恐れがあるとさ れています。ですから自然環境や人間活動を保 つために、私は現在、洪水が河川とその周辺の 生態系、特に昆虫に与える影響について研究を しています。簡単に言えば、今私がしている研 究は、人間活動や自然災害の組み合わせによっ て、生態系のバランスへの影響と保全策につい て研究をしています。学校の勉強以外にも研究 データの採取のために野外調査も忙しかったで す。家に経済負担を掛けないようにアルバイト も1年半行いました。留学生活は非常に充実し たものでしたが、経済的な不安が大きく、研究 の時間も取られてしまいました。その後、ロー タリーの米山記念奨学生に選ばれて大変感謝し ております。それにより、経済的不安が取り除 かれて、研究に集中的に取り組む事が出来まし た。趣味やロータリアンとの文化交流も積極的 に行う事ができ、日々の生活も充実したものに なりました。日本社会の文化についても学ぶこ とが出来ました。

学校生活では日本の方々と色々な国の留学生



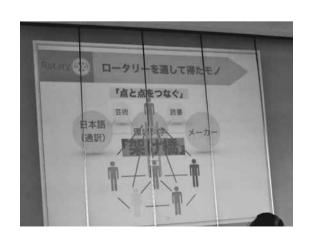
との交流があり、日本文化を通じてそれを楽しんでいます。研究のかたわら、研究から得た知識や技術を普段の生活にも積極的に応用出来て、日本や海外の小中高生と連携しながら、若い人達に自然環境と人間生活の関係や、環境保全の大切さを伝えています。奨学生になってからは様々な国からの留学生に会い、国際交流の貴重な機会をいただきました。

例えば、2018年度米山記念奨学生宿泊研修旅 行の経験です。今回の研修旅行によって、北海 道の歴史について大変勉強になりました。6000 年前の縄文時代の器が目の前にあって深く感動 しました。伝統的な服や農作業道具の変化によ る農業の発展も見えてきて、アイヌ文化も見え てきました。また、美味しい日本酒も試しまし た。国稀酒造の見学をしましたが、それまでは 日本酒はみな同じ味をしているとの失礼な考え を持っていましたが、今回の研修旅行ですっか り考え方が変ってしまいました。日本酒は風土、 文化、伝統技術を反映して作られる、地方色豊 かなお酒とわかるようになりました。日本酒は 日本人が伝統作業を守りつつ発展させ、文化経 済の一つの柱になっていると思います。また、 漢字で書いた中国の本や中国から渡ってきた礼 服などを見ると、日本と中国が文化・貿易など の分野で積極的に交流し、お互いに学ぶ歴史の 目撃者だと思います。私は今回の研修旅行で日 本文化への理解をより深める事が出来ました。 また、日中友好がより良い形で進むことを望む ようになりました。

平和と国際理解を目指す、ロータリー米山記 念奨学会が127の地域から、様々な分野の20396 人の奨学生の支援を支援しました。経済的なご 支援や文化交流活動を通して、その奨学生の一 員として、自分がこの世界に何が出来るか、一 層深く考えるようになりました。その考えの中 にロータリアンの方々や奨学生との交流、難病 と闘う子供たちを支援するそらぷちキッズキャ ンプや、滝川神社の例大祭などを見学させてい ただきました。その為、日本の文化歴史経済、 自然環境などあらゆる面のすばらしさを強く感 じました。ロータリー米山記念奨学会のお蔭で 私の人生は大きく変わりました。今の私は、何 時か世界を変えるような仕事をやりたいと思え るようになりました。

最近は卓話の準備で忙しいのですが、アップ ルの創業者ステーブ・ジョブズ氏が話した、 2015年のスタンフォード大学の卒業式での素晴 らしピーチを何回も聞きました。その中で印象 的な話が「点と点を繋ぐ」というものです。私 たち米山記念奨学生20396人の人たちとの研究 や文化交流の中で得られた言語力国際交流理解 力、専門知識を生かして、将来日本と世界とを 結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍したいと 思っておりますが、卒業後に母国へ帰ったり、 日本に残ったり、他の国へ行ったりと、バラバ ラになってしまいます。しかしロータリーは顔 の見える交流をしていますし、奉仕の精神を私 たちに教えて下さいました。それにより私たち がどこの国にいようとも、私たちはしっかり繋 がっているのです。世界平和の架け橋よりも大 きな、世界のかけ架け網となっていく覚悟です。 例え私たちが小さな点であったとしても、皆が協力して世界平和や発展の両立を遂げると信じています。ロータリーは私に経済的な支援だけでなく、私の人生を変えるまでの非常に貴重な経験を与えてくれました。大変感謝しております。この感謝の気持ちを永遠に忘れず、皆様のご支援に報いるために努力を重ねて参りたいと思います。

本日、留萌ロータリークラブの卓話にお呼びいただき、また研修旅行でのお世話をいただいた事を改めてお礼申し上げます。最後に皆様の健康とご活躍を祈り、卓話を終えさせていただきます。ありがとうございました。



プログラム

(第15号・第16号)合併号

●本日

「地区大会報告」

●次週予定

来賓卓話「会員増強について」

滝川RC 直前会長 山□ 清悦様

会昌誕生日

中出敏彦

燕 美雪

配偶者誕生日

大 嶋 裕 子

No. 2802 第16回 10月31日 出席報告

 会員総数·······33名

 出免会員······2名

 出免出席·····1名

 基準会員出席·····0名

 出席率······100%

第13回

10月10日

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

= 国際ロータリー第2510地区地区大会 =

2018年10月21日(日) 札幌市民交流プラザ

8:30 受付開始

9:00 オープニング

9:05 開会の言葉 実行委員長 勝木 紀昭 点鐘 ガバナー 小山 司

国歌斉唱

ロータリーソング「我らの生業」

物故者追悼

歓迎の言葉

ホストクラブ会長 古野 重幸 RI会長代理、ご来賓の紹介

ガバナー挨拶 小山 司

9:40 来賓祝辞 北海道知事 高橋はるみ様

札幌市長 秋元 克広様

9:25 特別参加者紹介

10:45 R I 現況報告

R I 会長代理 柳生 好春様

11:05 地区現況報告 ガバナー 小山 司

大会決議案上程

大会決議委員長 嵯峨 義輝 大会決議採択 ガバナー 小山 司

前年度決算報告

前年度地区財務委員長 成澤 茂

前年度決算監查報告

パストガバナー 武部 實

大会登録委員会報告

大会登録委員長 國立 金助

大会信任状委員会報告

大会信任状委員長 武部 實

11:30 大会選挙管理委員会報告

大会選挙管理委員長 羽部 大仁

諸事お知らせ

大会SAA 中山 茂

13:15 記念講演

「あの素晴らしい愛について」

講師 北山おさむ様

14:45 謝辞 ガバナー 小山 司

14:50 表彰 R I 会長賞、ロータリー財団、

米山記念奨学会、永年出席100%

ガバナー特別表彰

15:10 直前ガバナー記念品贈呈

ガバナー 小山 司

ガバナーエレクト紹介

ガバナー 小山 司

ガバナーエレクト挨拶

ガバナーエレクト 福田 武男

ガバナーノミニー紹介

ガバナー 小山 司

ガバナーノミニー挨拶

ガバナーノミニー 福井 敬悟

第15回 10月21日(日) 天候/晴

次期ホストクラブ紹介

ガバナー 小山 司

次期ホストクラブご挨拶

千歳RC会長 今野 良紀

RI会長代理ご夫妻へ記念品贈呈

ガバナー 小山 司

閉会の言葉

大会副実行委員長 相茶 俊介

15:45 諸事お知らせ

大会SAA 中山 茂

= 記念懇親会 =

札幌グランドホテル2階「グランドホール」

16:45 会場

16:46 オープニング

開会

開会の言葉 ガバナー 小山 司

17:00 乾杯

ガバナーエレクト 福田 武男

17:01 祝宴

ゴルフ成績発表/カップ授与

ゴルフ委員長 渡辺 一郎

17:30 ステージ トワエモア

18:00 ステージ終了

18:35 閉会の挨拶

ガバナーノミニー 福井 敬悟

18:40 ロータリーソング「手に手つないで」

18:50 閉会





